休　　学　　願

20　　年　　月　　日

女 子 美 術 大 学 長 殿
女子美術大学短期大学部学長 殿

□大学院
□芸術学部
□短期大学部

科　　専攻･領域･コース

研究領域

年　　番　　学籍コード（　　）

本 人 氏 名 （自 署）　　印

保証人氏名（自署）　　印

私は下記の理由により休学いたしたく、保証人連署をもってお願いいたします。

休学理由：該当する主な理由(1つ)の番号を○で囲み、理由欄に詳細を記述してください		
１．家庭の事情	２．経済的理由	３．健康上の理由
４．海外留学のため	５．その他	
理由欄：具体的に記述してください ***休学理由が３の場合は傷病名(症状等)を記入してください**		
休学期間：該当する期間に☑をしてください		
□　前期休学　　４月１日～９月３０日	（手続き締切日　5月31日必着）	
□　後期休学　１０月１日～３月３１日	（手続き締切日　10月31日必着）	
□　通年休学　　４月１日～３月３１日	（手続き締切日　5月31日必着）	

＜注意＞

この願書を提出する前に必ず研究室で認印をもらうこと
※大学院生は指導教員の認印が必要
※学部･短大生は研究室の担任･主任の先生方の認印が必要
※認印のない願書は受け付けられません

【大学院】

指導教員

【大学・短大】

主　任	担　任

以下、確認・チェック☑をしてから提出すること。

□本人・保証人(大学に届出者)が自筆し、印鑑は別々のものを使用している。
□奨学金受給者もしくは特待生（当該年度）は学生支援センターに申し出ている。
□外国籍で在留資格「留学」の学生は国際センターに報告し、休学中に母国でも必ず確認できるメールアドレスを以下に記入している。

メールアドレス：

□記入した内容を訂正している場合は、訂正印を押している。
□願書は教育支援センター窓口に提出してください。やむを得ない事情により窓口で提出が出来ない場合、教育支援センターにご相談ください。
□許可書の写しについて、本人住所送付を希望する場合には返信用封筒を提出している（原本は承認後、保証人住所へ送付）。
※返信用封筒が提出されていない場合は本人住所へは送付されません。

※ 大学使用欄

学　長	副学長	研究科長 芸術/短大学部長	教務部長	教学事務部 教学事務部長	センターG長

※ 教育支援センター記入欄

許可書	電　算	受　付
／	／	／
異動簿	工帳	記録カード